

『日本の市民の取り組み —— NPO 法人きょうとグリーンファンドでは』

NPO法人 きょうとグリーンファンド

事務局長 大西 啓子

●あゆみ

- 1999/2 北海道グリーンファンドの話をきっかけに話し合いを始める。
- 2000/3 準備会立ち上げ
- ／7 特定非営利活動法人認証を京都府に申請
 - ／10 京のアジェンダ 21 フォーラムのパイロット事業 (H12 年度) に採択される
 - ／11 特定非営利活動法人認証取得、登記完了
京都市左京区、法然院・森のセンター「おひさま発電所」1号機 寄付募集開始
 - ／12 特定非営利活動法人きょうとグリーンファンド設立の集い開催
- 2001/3 京都市左京区、法然院・森のセンター「おひさま発電所」1号機完成
- ／7 「おひさま発電所」2号機、設置場所公募 (募集期間7月1日から31日)
2号機設置場所決定
 - ／10 新エネルギー草の根支援事業補助金交付決定
 - ／11 京都市伏見区、あけぼの保育園 寄付募集開始
- 2002/2 京都市伏見区、あけぼの保育園 「おひさま発電所」2号機完成
- ／6 だん王児童館 雨水貯蔵タンク「雨たん」設置 (京都うずら野ライオンズクラブ助成金)
 - ／10 城陽市 清仁・清心保育園 「おひさま発電所」3・4号機 寄付募集開始
 - ／12 京都ライオンズクラブ 50 周年記念事業として、おひさま発電所設置助成事業を委託される。設置場所公募開始。
- 2003/2 城陽市 清仁・清心保育園 「おひさま発電所」3・4号機 完成
- ／2 おひさま発電所設置場所2ヶ所決定。(京都ライオンズクラブ記念事業)
 - ／4 京都府「府民参加型共同発電所づくり」に関するアドバイザー事業開始

●基本的な枠組み／考え方

- ① 省エネ型ライフスタイルをめざす努力 (節電・省エネ) と、自然 (再生可能) エネルギー普及を目標に、市民や団体が少しずつ節電・省エネ分程度の額を寄付し、基金 (グリーンファンド) として積み立てていく。寄付額は各自の省エネ目標でもある。

参加の方法 ⇒ 会員として=持続的に500円/月を「おひさま基金」に寄付
プロジェクト参加者として=設置場所に対して、1口3000円程度寄付
おひさまメイトとして=家庭・事務所などに置く募金箱方式。たまれば
「おひさま基金」に随時寄付

基本的に「見返り」はない。環境に対して何かをしたいという思いをもった人たちに対する「提

案」のひとつと考えている。「どのようなエネルギーどう使っていくか」を自らの問題として捉えるきっかけにして欲しい。

- ② 「おひさま基金」は、地域の公共的施設（例えば幼稚園・保育園・共同作業所など）に太陽光発電設備を設置費用として寄付する。現在は、プロジェクト費用の一部に繰り入れる方法をとっている。
- ③ 設置した場所が地域の環境学習や環境情報発信の場として機能できるよう、また設置場所自体が環境に配慮した施設となるように、きょうとグリーンファンドは持続的にサポートする。
- ④ 協議の上で、設置者からは発電分から一定の額を一定期間グリーンファンド「おひさま基金」に寄付してもらい、次の発電設備設置や自然エネルギー普及の活動に活用する。
- ⑤ 金融機関を通して自動払いの制度を採用する。現在は郵便局とろうきんからの自動払い制度を利用したシステムがある。（年払・月払い）

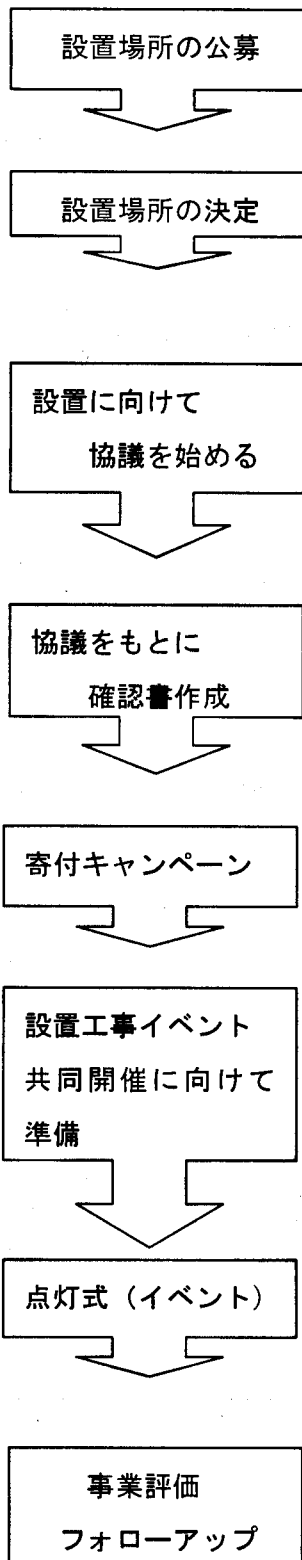
●今後の展開、課題

まず、参加者をどのようにして増やしていくかが大きな課題です。

一般の市民だけでなく、中小の企業や個人商店などにも省エネ情報やノウハウを提供しながら、グリーンファンド「おひさま基金」への寄付を呼びかけたい、企業の社会貢献のメニューにならないかなどアイデアはいろいろ出ています。京都の他の環境NPOなど企業との連携方法を研究する研究会を昨年からはじめ、提案としてまとめつつありますが、まだ具体化はしていません。当面は実績を積みながら、折に触れて私たちの活動を伝え、賛同していただける方を確実に少しずつ増やしていくことを考えています。

内部的には、きょうとグリーンファンド自体の管理運営費用をいかに安定して確保するか、スタッフをどのように確保し育てるかも大きな課題です。これは、NPO法人に共通した課題であるかもしれません。

== 「おひさま発電所」設置までのながれ ==



- ①設置場所事前調査 —— 技術面でのアセスメント
- ②組織・地域社会のアセスメント
—— 協力体制が取れるかどうか。

当事者主体を確認 —— 協議テーブル作り
メンバーへの説明会、学習会

- ①規模・経費見積もり
- ②寄付の集め方、関係者へのキャンペーン目標
- ③役割・責任分担
- ④補助金申請

- ①マスコミ対応
- ②関係者への説明会・学習会

環境学習・お祭り

決算
お礼・報告